

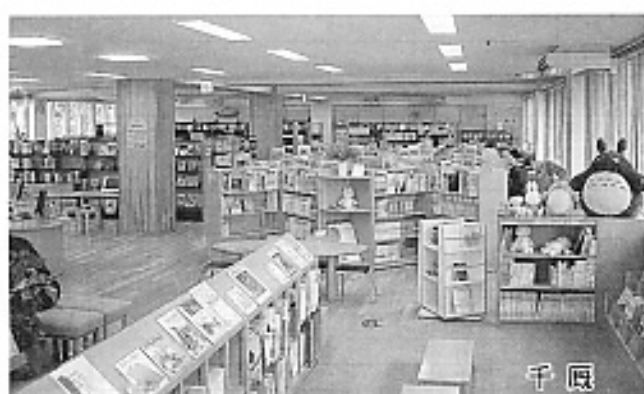
県内図書館紹介

千厩町立図書館

1. リニューアルオープン

平成14年4月28日（日）、町民の期待を集め千厩町立図書館がリニューアルオープンしました。

旧日本たばこ産業株式会社千厩原料事務所を改修し、公民館の中にあった旧図書館が移転しての開館です。既存施設の改修ということで開架フロアを2階にせざるを得ないなどの制約はありましたが、エレベータの設置、出入り口にスロープを設けるなどのバリアフリー化を図りました。また、柱や梁を木で囲い暖かい雰囲気となっており、内装は改修とは思えないほどのすばらしい仕上がりになっています。



2. 概要

建物全体の床面積は約717平方メートルで、うち2階の開架フロアは約354平方メートルです。1階にはロビー、事務室、会議室、閉架書庫等があり、現在未建築部分にミニシアター（視聴覚室）を増築工事中です。収容能力は開架が約3万6千冊、閉架が約2万6千冊です。開館時は開架閉架合わせて約2万5千冊でスタートしました。町役場の隣にあり、小学校も近くにあり、平日の夕方は小学生でにぎわいます。

開館時間は火曜日から金曜日までが午前10時から午後7時まで、土日祝日が午前9時から午後5時までとなっています。職員体制は館長（社会教育課長兼務）、主任主査・主任司書・司書各1名、嘱託司書3名、臨時職員3名です。

3. 「みんなの図書館」をめざして

町民からなる「コンセプト検討委員会」の提言を建設等の基本とした他、資料収集方針についての意見募集、図書館協議会委員の公募を行いました。貸出しを通して町民の資料要望に徹底して応えながら、おはなし会や広報活動にも力を入れ、「みんなの図書館」となることを目指しています。

大槌町立図書館

1. 図書館開館の経緯

大槌町は、岩手県の陸中海岸の中央部に位置する面積200.57平方キロ、人口1万8千800人の水産業の町です。

平成14年6月7日（金）、町民待望の図書館が誕生しました。

従来の公民館図書室は、城山の中腹にあり、場所的な問題や狭隘さなどから利用者に不便をかけてきました。

平成12年11月、図書館構想が発表され、その後図書館を語る会、図書館検討委員会等を開催し、図書館建設に向け進めてきました。

新図書館は、旧銀行建物の寄贈を受け、地権者から土地を購入して図書館施設へと改装をしました。

鉄筋コンクリート造2階建て、広さは1・2階ともに209平方メートルです。町の中心に位置していることから、小中高生はもとより、一般の方にとっても利用しやすい施設となりました。

2. 生涯学習の場

1階は、主に児童用図書が置かれ、他に新刊本や郷土資料が収められています。また、くつを脱いで座って本を読むことができる児童コーナーもあります。

2階は、一般図書が中心となっており、窓際には閲覧コーナーが配置されています。他にレファレンスコーナー、DVD・ビデオ機器を備えた視聴覚コーナー、企画展などを行える会議室があります。

現在の蔵書冊数は、約3万5千冊。図書館の利用は、火曜日から日曜日までが午前10時から午後6時まで。休館日は毎週月曜日と祝祭日、毎月末日、年末年始となっています。貸出しは、1人2週間5冊となっています。

今後は、サケや津波など郷土にまつわる資料を収集、充実させるとともに、住民のニーズを満たす生涯学習の場として、未来を担う子どもたちを育む図書館を目指します。

